

小清水町と株式会社ナカジマ薬局（中島久司代表取締役社長）は7月27日（水）、「小清水町における高齢者等の見守り活動に関する協定」を締結しました。

この協定は、薬局での窓口対応や電話で服薬状況の確認を行う「テレフォン服薬サポート活動」などの日常業務の利点を最大限に活用し、高齢者等に異変を感じたときや日常と異なる不審な点などを予見した場合に、町へ連絡が入るもので、倒れているなど緊急を要する場合には、消防や警察へ通報されます。

支援が必要な方に対する見守り活動の充実と地域福祉の向上が図られ、住み慣れた地域で健康で安心して暮らせる備えがまたひとつ増えました。



## 小清水町と(株)ナカジマ薬局 見守り協定を締結 高齢者等の見守り活動で協力

## 8月に 新たな地域おこし協力隊が 着任しました!



高松 菜々子 隊員

**アグリハートセンターで勤務しています！  
皆さんお待ちしております！**



着任した高松隊員は、アグリハートセンターを拠点に、基幹産業である農業の発展、地域経済への貢献を目指し、農業の担い手確保対策などに尽力します。

新たに着任した高松隊員を含めて、小清水町の地域おこし協力隊は3名になりました。

それぞれが違った目線から作り上げる小清水町の地域おこし活動にご期待ください。

地域おこし協力隊として大阪から来ました高松です。

大自然の魅力あふれる小清水町にご縁をいただきましたことに、深く感謝しております。町や仕事についてまだまだ分からないことが多くありますが、小清水町の一員として少しでも早く慣れ、お役に立てるよう励んで参ります。

これからよろしくお願いいたします。

## 小坂 凜さん

## スポーツ荣誉表彰及び オリンピック報告会を 開催しました。



7月28日（木）、愛ホールにて本町出身で北京冬季オリンピックスピードスケート日本代表入りを果たした、小坂凜さんのスポーツ荣誉表彰とオリンピック報告会が行われました。

久保弘志町長より表彰状を授与された小坂さんは、「小清水町で生まれ育ち、地域の皆さんに温かく見守られ、また、関係する皆さんの深いご理解とご協力のおかげでスケートに打ち込んでこられました。今後も、世界と戦うためにどのようなときでもチャレンジする気持ちを持ってスケートと向き合い、強くなれるよう精進していきます。」と感謝と決意の言葉を述べられました。

表彰式後の報告会は、小坂さん、久保町長、八木勝正後援会会長、小中学校時代に指導された井上輝彰氏の4名によるトークショー形式で行われ、スケートを始めた幼少期から学生時代の話、代表入りが決めた時の心境とオリンピック開催中の裏側などを振り返り、大盛況で幕を閉じました。

現在小坂さんは、帯広市に拠点置き、秋に開催される世界選手権に向けて練習に励んでいます。

4年後のミラノ・コルティナダンペッツオ冬季オリンピックの代表入りを目指して頑張ってください!!

日本のみならず世界で活躍する小坂さんを本町は応援していきます!

